

## サービス改善計画書

策定日： 2025年3月1日

事業・サービス名： 放課後等デイサービス

施設・事業所名： マザーズ守山

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考 (必要な予算等)
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が一部適切となっていない。	学習時には、壁際など少し暗い場合があるため、ライトなどで対応する。	令和7年4月～ 令和8年3月	管理者	
	9	第三者による外部評価を受けていない。評価を受けるためには経費がかかる。	引き続き外部評価の必要性を検討していくが、社内コンプライアンス委員会によるチェック体制を継続していく。	令和7年4月～ 令和8年3月	管理者	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解において一部未対応。	現一年生以上に関しては、学校との情報共有ができていと思うが、新一年生に関しては、就学前の施設との情報共有があまりできていなかった。今後は新一年生入学前に対応を実施していく。	令和7年4月～ 令和8年3月	管理者	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会が設けられていない。	情報共有は実施しているが、助言、研修を受ける方法を具体的に検討する。	令和7年4月～ 令和8年3月	管理者	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	地域での活動に参加しても、なかなか交流にまで至らないので、参加の幅を広げるなどして改善していきたい。児童クラブや児童館へ働きかけていく。一方で保護者からの機密保持に関しても留意する必要がある。	令和7年4月～ 令和8年3月	管理者	